

③9 神代川かわまちづくり事業

受賞機関 宮崎県 西臼杵支庁

キーワード かわとまちの一体化、川・景観の再生

全建賞審査委員会の評価ポイント

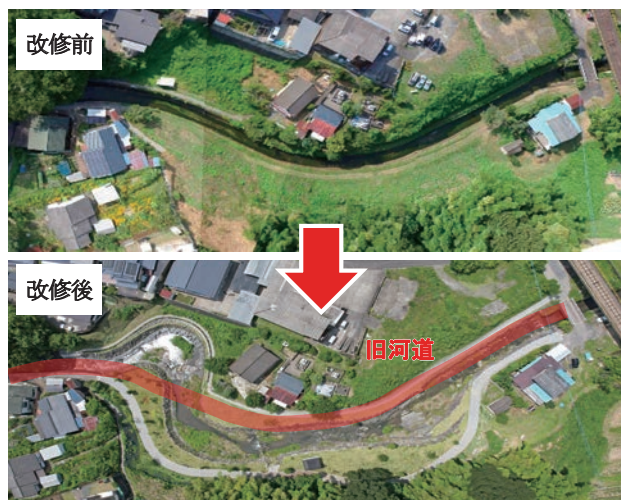
コンクリート三面張りとなっていた河川について、流路を蛇行させた河道、擬岩コンクリート及び自然石積み護岸により、自然豊かな景観へと再生するとともに、河川再生検討委員会やかわまちづくり推進協議会における専門家・住民の意見を、景観模型や試験施工を通じて細部デザインに反映させる協働体制を構築した点が評価された。

1. はじめに

宮崎県高千穂町は、高天原神話及び天孫降臨神話の舞台とされ、日本文化の源流を感じさせる地域である。特に、町の中心部を流れる神代川の川沿いに位置する^{あまのま}天真名井は、水のなかった国土にニニギノミコトが「水の種」をもたらしたことで湧いた泉であると伝えられている。「神代川かわまちづくり」は、河川改修で変貌してしまった古代からの環境と景観の再生をテーマに、神々の神話で彩られた高千穂町のまちづくりと一体となって進めた事業である。

2. 事業の概要

河 川 名：一級河川五ヶ瀬川水系神代川
 事業期間：平成23年度～令和6年度
 延長：245m
 川 幅：6～18m
 計画流量：55m³/s
 主要構造物：自然石護岸
 河床工（擬岩落差工含む）



改修前後の比較

3. 事業の成果

昔の航空写真を参考に、蛇行した川の姿を再現するため、その形状を再現した模型に実際に水を流して洪水を安全に流下させられることを確認した。

改修に当たっては、自然な瀬や淵を形成するとともに、河床には擬岩コンクリートを活用した。施工時には、溶結凝灰岩特有のなめらかさをできるだけ再現するよう工夫し、天然の岩盤に近づけて仕上げた。



改修前後の比較

4. おわりに

本事業は、「昔のような川の姿へ再生」と「人と川の関係性の再生」を目指して、整備を進めた。計画策定から施工まで、学識経験者、地元住民、施工業者、国・県・市町村の各行政機関、NPO等、多くの関係者のご尽力とご協力により、完成を迎えることができた。これら全ての関係者の皆さまに感謝申し上げる。「神話・歴史という文化的資源を更に活かして、地域のにぎわいを復活させる」ため、今後も関係者と連携しながら取組を進めていく。

賛助会員 (株)東京建設コンサルタント、(株)千代田コンサルタント、西日本技術開発(株)